

---

# ラブカクテルス その3 5

風 雷人

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ラブカクテルス その35

### 【Nコード】

N1983D

### 【作者名】

風 雷人

### 【あらすじ】

今宵は贅沢なカクテルをお作りしました。ご賞味あれ。

いらっしやいませ。

どうぞこちらへ。

本日はいかがなさいますか？

甘い香りのバイオレットフィズ？

それとも、危険な香りのテキーラサンライズ？

はたまた、大人の香りのマティーニ？

わかりました。本日のスペシャルですね。

少々お待ちください。

本日のカクテルの名前はざまざますでございます。

ごゆっくりどうぞ。

つたらもう、あたくしをそう呼ぶのざます。

あらあら、羨ましいいつたらないわね。

うちの嫁なんて、いつも顔をひきつらせて、お母様なんてガチガチになりながら呼ぶわ。

そんなのを見ると、息子に内緒でチクチクいじめたりしたくなっちゃう。

聞いて聞いてうちなんか…

それはそれはお嫁さんが気の毒ざますこと。

うちはこの間、嫁と二人で温泉に行っただざます。

息子には内緒で。お肌もつるつるになったざます。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、私のところじゃ考えられないわね。  
きつと二人でどこかに旅行なんて行ったら、寝ている隙に殺されそうよ。とんでもないわ。

聞いて聞いてうちなんか…

物騒ぎますね。うちなんか今度二人で海外旅行に行く計画までしてるぎます。

やっぱりイタリーぎますかねー。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、イタリーと言えば、この前の旅行で行ったミラノのホテルの支配人からお手紙が来たわ。

なんか私にほの字なんだって。参ってしまうわ。

聞いて聞いてうちなんか…

その手紙だったらあたくしにも来たぎます。

なんて言ったって情熱的なイタリー男ぎますから、お手紙も熱くて熱くて、あたくし呆れてしまったぎます。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、やだわ。私ったら。危つく惚れちゃうところよ。

聞いて聞いてうちなんか…

それよりあたくしは、おフランスのレストランのボーイ君の方が気になるぞます。

彼ったら、必死に日本語なんか勉強してあたくしに話し掛けてくるぞます。

そんなところが可愛くて可愛くてたまらないぞます。食べちゃいたいぞます。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、やだわ。あのボーイは私も狙ってたのに、貴方ったら手が相変わらず早いよね。

確かに美男子だったもんねー。

聞いて聞いてうちなんか…

えっ、違うぞます。

いつも手が早いのではなく、毎回向こうから声を掛けてくるぞます。男の方に声を掛けるなんてはしたない事、あたくしからなんて滅相もないぞます。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、そんな事言って全く、あなたがハンガリーに行った時にツアーのガイドを食事に誘ってたところなんてバレバレよ。

聞いて聞いてうちなんか…

あら、そうぞましたかしら？  
うふふ。

そんな事もあつたざますね。

彼つたらもう、とても奥手でじれったいものだからツイツイざます。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、妬けるわね。

でも私も、ハンガリーはいい思い出ばかりよ。

ほらっ、あの時は丁度始めたばかりの店が雑誌に紹介されたものだから、商売が繁盛しちゃってお金もうんとあつたし、豪遊の毎日だったものねーっ。

聞いて聞いてうちなんか…

そうそう、そうざます。

あたくしも主人の株がうまくいったお陰で、とても羽振りがよかつたざます。

あの時の豪遊は忘れられないざますねっ。

あんな事や、そんな事、こんな所じゃ話せないざますね。  
うふふ

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、こんな所じゃねえ。

おほほほ

聞いて聞いてうちなんか…

そう言えば、聞いた？

あの後であたくし達が使っていた旅行会社、社長さんがお金持って逃げちゃって倒産しちゃったらしいざます。

いやざますね。貧乏人が少し多いお金を目にとすると直ぐに勘違いしちゃうざますから。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、そんなの当たり前よ。

私達の方がきつと異常なんだわ。

だってほら、こんなにお金があるなんていう方が珍しいんだから。

ご主人に感謝しないと。

私は主人に感謝してほしいけど。

聞いて聞いてうちなんか…

そりゃそうざましよ。

なんてったって、貴方の方がきつとご主人より有名で、稼いでいらつしやるざますから。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、私もこんなにうまく事業が進むなんて思ってたわ。世の中、発想と行動力よねー。

聞いて聞いてうちなんか…

そうざます。

年を取ったからって何も出来ないなんて思っていたら間違ひざます。の花びららと、男性を浮かべて、おほほほほっ、やだわっ。

聞いて聞いてうちなんか…

やだ致します、うふふふふ。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、見て見て、あの男性ったら、私達の事をジッと見てるわ。私に気があるのかしら。いやだわ。おほほほ。

聞いて聞いてうちなんか…

あらあら本当致します。きつと私に気があるざましよ。うふふふふ。しかしいい男致します。ダンディーでセンスもよろしい致します。

あらっ！

こっちに来る致します。

どうする致します。

聞いて聞いてうちなんか…

まあまあ、かなりのイケメンだわっ。

あらやだ、お化粧大丈夫かしら。私ったら本当に罪ね。

聞いて聞いてうちなんか…

ちょっと静かにする致します。

今大事なところ致します。

うっ、うん。

あのー、すみません。ちょっとよろしいですか？

まあまあ、おほほ。

何ですの？



あたくし達に何の用じます？

い、いや、あの、こちらの方、良かったら少しお話を聞かせていた  
だきたいのですが、一緒にワインでもいかがですか？

えっ、私とですか？

こ、光栄ですわ。是非とも。では皆さんご機嫌よう。

まあまあ、なんでしょう。これは。

なんでこの人なの。

嫌になっちゃうわ。全く。

そう致します！私達と一緒に話した方が楽しい致します。  
どうしてこの人と？

それは、失礼ですが、貴方方のお話はお声が大きくてみんな聞こえ  
てしまったものですから。

それに比べてこちらの方のお話は、どんな事なのか気になって仕方  
ないのです。

気になって今夜寝れなくなりそうなもので  
さっ、行きましよう。さっさっ、こちらへ。

それでは、また、クスクスクス。

まあまあ、全く頭にくるわ。

今度会ったらこの事を色々と問いつめないと。

そう致します。そう致します。

全く、面白くない致します。くやしい致します。羨ましい致します。

今度ゆつくり聞かせていただきます。  
帰るぞますつ。

うきーいっ！

こんなんであつたですか？

ええ、上等よ。

これで次回会つた時には私の話ばかり聞くことですよ。

しかし大変ですね。お金持ちのお茶会も。

そうなの。くだらないけど、こうでもしないとお金使わせられないですよ。

そうですね。しかし本当に効果あるんですか？

あるわ。あるに決まっているわ。  
じゃなかったらやつてられないわよ。

なるべく世界の大金持ちをこの国に留めておいて、お金を使わせる。  
そのためにも、ここに在る意味を作つてやること。

各国でそれはもう、豪遊ばかりしてきた方ばかりなんだから、この  
国にいかん惹き付けておけるか。

それはこの次に私と会つたときのお茶会で、どんな話をして盛り上  
げられるかに掛かつているわ。

最高の別荘をただで提供したり、その近くにとても値段が高い物ば  
かり揃えるスーパーや、ショッピングモールなんかも作り、かなり  
高い値段の有料施設を作り、利用させる。

その事によつて、貿易摩擦で生じた高騰している燃料や、輸入食料の引き上がった分の、今までとの差額の回収をする。

この政府の極秘プロジェクトにはお金持ちのご婦人方にこの国にいてもらい、豪遊させられるかに掛かっている。それにはいい男との危ない恋話しと、贅沢な遊びの数々が必要不可欠ですからね。

こちらで話題を作るのに必死。

疲れるわ。こんな仕事。馬鹿みたいだし。

でも、貴方のお仕事はこの国の経済を支えているのですから。

ふーっ。ただの物書きのままの方が楽だったわ。政府が作った色々な高級施設を盛り込みながら、お金持ち好みの小説を書いて、さも本当にあつたかのように語らなければいけない。

憂鬱。

貴方なら出来ますよ。

監督と脚本の才能、それと演技の才能が兼ね備なわっていらつしやるんですから。

誰にでも出来る事ではありません。尊敬いたします。

そう？そうかしら。それなら今夜は話し作りのために一緒にいていただくわ。

えっ、い、いや、それは。

逃がさないわよ。クスクスクス。

おしまい。

いかがでしたか？

今日のオススメのカクテルの味は。

またのご来店、心よりお待ちしております。では

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1983d/>

---

ラブカクテルス その35

2010年10月10日12時46分発行